

長万部町教育連携会議が講演会

“おもてなしの心”とは
第一印象重要 江上さん

【函館発】長万部町教育連携会議（会長・近藤英隆町教委教育長）は10月上旬、長万部高校で中高合同講演会を開いた。Global Manner Sp

ring's代表で筑波大学などで客員教授を務める江上いずみさんが講演。来年の東京オリンピックに向け、外国人に日本の良さを

伝える“おもてなしの心”について「第一印象が重要」と解説した。

長万部高生のほか、町内の中学校と地域住民合わせて約180人が参加した。江上さんは「グローバルマナーとおもてなしの心、東京2020大会とさらに続く未来へ」を演題に講演。

冒頭、「日本では、特に若い世代が自国の魅力を他人に伝える能力が身に付いてない」と説明した。今後の外国人とのかわりやグローバル化に向けて、「見返りのない行動で

相手に喜んでもらい、心を尽くすことが“おもてなし”。皆さんも、おもてなしの心を身に付けてほしい」と呼びかけ、自国の魅力を伝える人材として成長することを期待した。

おもてなしにおけるポイントとして、「第一印象が重要」と強調し、①表情②態度③身だしなみ④言葉⑤あいさつ⑥の5つが、他人への第一印象に大きく影響するとした。

その上で、「組織に所属する一人ひとりの行動によって、その組織の印象がプラスにもマイナスにもなる。日本に来た外国人と接するときも、自分が日本の代表だという気持ちをもってほしい」と述べ、おもてなしの心で他人と接するよう求めた。

このほか、他国と日本の文化の違いや一般常識について、日本の常識が他国では無礼な行動に当たることなどを紹介した。



中高生や地域住民180人が聴講した